

第2次笛吹市行財政改革実施計画進捗状況報告書

笛 吹 市

平成23年度

目 次

1. 笛吹市行財政改革の取り組み	1
2. 行財政改革の目標	1
3. 第2次行財政改革の基本方針	1
4. 具体的な改革項目	1
5. 具体的な改革項目の進捗状況	3
(1) 小さな市役所実現に向けた改革	4
(2) 健全な財政基盤構築に向けた改革	4
(3) 計画的な行政経営実現に向けた改革	5
(4) 市民第一主義の行政実現に向けた改革	5

1. 笛吹市行財政改革の取り組み

本市では、総合計画の将来像で示す「みんなで奏でる“にぎわい・やすらぎ・きらめき”のハーモニー」の実現のため、「第1次笛吹市行財政改革大綱」(計画期間:平成17年度から平成21年度)に基づき、第1次行財政改革の目標である「ヒト・カネ・モノ、情報を効果的に活用し、スリムで魅力ある市政の実現」に取り組んできました。

しかしながら、今後さらに厳しくなると思われる社会経済情勢の中、また、合併特例期間が終了する平成26年度以降においては、本市の財政状況は一段と厳しさを増すことが予測されます。

このような環境変化の中においても、市民生活に不可欠な公共サービスの水準を維持しつつ、地方自治体の責務を果たすため、不断の行政改革を実行する必要があります。

「第2次笛吹市行財政改革大綱」・「第2次笛吹市行財政改革実施計画」(計画期間:平成22年度から平成25年度)では、こうした状況を見据えて、集中的に取り組む改革及び具体的な改革項目を掲げて、自主的かつ自立的な行財政運営の推進を図りながら、効果的・効率的な財政基盤構築に向けた行財政改革に取り組んでいます。

2. 行財政改革の目標

市行政が将来にわたってその持てる力と資源を最大限に引き出し、安定した行財政運営を続けられるよう、第2次笛吹市行財政改革の目標を次のとおり設定します。

◇—ヒト、モノ、カネ、情報を効果的にマネジメントし、簡素で魅力的な市政を実現する—◇

3. 第2次行財政改革の基本方針

第2次行財政改革は、「小さな市役所の実現」「健全な財政基盤の構築」「計画的な行政経営の実現」「市民第一主義の行政の実現」を基本方針として、行財政改革に取り組みます。

4. 具体的な改革項目

(1) 小さな市役所実現に向けた改革

■ 職員定数の適正化

・合併のスケール・メリットが働くよう計画的に職員定数を削減します。

■ 職員研修の充実

・公の奉仕者であることを自覚し、自主的に地域の課題解決に取り組む職員を育成します。

・各種研修事業を実施し、職員の資質・技能を向上し、公務能率を高めめます。

■ 人事評価の充実

・人事評価結果を職員研修計画や職員配置の資料に活用します。

・全職員の勤務成績を評価し、処遇(昇格、昇給、勤務手当、分限処分等)に反映します。

■組織・機構の簡素化

- ・合併のスケール・メリットを活かして、効率的で機能的に事務を執行できるよう組織を見直します。
- ・支所機能を見直し、支所を簡素化します。

■アウトソーシングの検討

- ・公的関与の必要性が低く、民間委託により成果向上やコスト削減が期待できます。
- ・事務事業について外部委託や指定管理者制度の導入を進めます。
- ・外部委託をしている業務を点検し、直営で実施すべきものは内製化を進めます。
- ・事務事業の実施主体を見直し、外部委託すべきものと内製化すべきものの指針を定めます。

■公共施設の適正配置

- ・公共施設台帳を作成します。
- ・市が所有する公共施設等の実態を把握し、施設の整備、修繕、取り壊し及び統廃合の計画を検討します。

■市有土地の有効活用

- ・現在活用していない市有土地の活用方法を(売却を含めて)検討します。

(2)健全な財政基盤構築に向けた改革

■市税等の収納率向上

- ・(市税、保育所運営費保護者負担金、学童保育保護者負担金、市営住宅使用料、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、水道使用料、簡易水道使用料、下水道使用料、農業集落排水施設使用料、温泉使用料)の収納率を向上します。

■都市計画税の課税区域の見直し

- ・都市計画税の課税区域を見直し、市税収入の増収を見込みます。

■特別会計等の経営健全化

- ・特別会計等の経営を健全化し、一般会計から特別会計への繰出金等を抑制します。

■補助金等及び補助団体の見直し

- ・補助金に関する基本方針に基づいて補助金及び補助団体を見直します。

■普通建設事業の見直し

- ・合併特例債充当可能な事業を優先し、普通建設事業は抑制します。
- ・道路の新設及び拡幅工事等は、計画期間中は緊急なものを除いて見送ります。
- ・公共施設の新設、建替え、補修及び取壊しの計画を検討します。

■ストップ・温暖化の実践

- ・庁舎及び公用車の光熱水費を節減し、二酸化炭素排出量を削減します。

(3)計画的な行政経営実現に向けた改革

■行政経営システムの構築

- ・限られた経営資源を活用して総合計画を実現する「選択と集中」の行政経営の仕組みを構築します。

■行政評価の定着

- ・行政評価結果を公表します。
- ・事務事業評価及び施策評価を定着し、予算編成や定員配置、人事管理等に活用します。

■各種計画の検証

- ・各種計画に具体的な目標を設定し、その達成度を検証するマネジメント・サイクルを定着します。
- ・総合計画前期基本計画の各施策の目標達成度を評価し、後期基本計画に反映します。

■月次執行体制の確立

- ・毎月、予算執行計画と行動計画を作成し、事務事業と予算の執行状況を振り返ります。
- ・年間を通じて事務事業と予算を平準化します。

■財政計画に基づく行政経営

- ・(長期)財政シミュレーションを基に中期財政計画を作成し、毎年の予算編成に反映します。

(4)市民第一主義の行政実現に向けた改革

■情報公開の推進

- ・行政情報の公表及び提供に関する要項を厳格に運用します。
- ・指定管理者、出資団体及び補助団体に対して情報公開を促します。
- ・広報の手段(広報紙、ホームページ等)を充実します。

■広聴の充実

- ・市民が行政に対して意見を述べ、参加する機会(市民ミーティング、パブリック・コメント、まちづくり基礎調査)を確保します。

■協働のまちづくりの推進

- ・市民の行政への参加を促し、協働のまちづくりを進めます。
- ・行政・議会及び市民(市民、事業所、自治会、市民団体)の役割を明確に定めた指針づくりを検討します。

■窓口サービスの充実

- ・住民基本台帳カードによる休日証明書自動交付サービスの利用を促進します。
- ・窓口の総合化又はワンストップ化を検討します。
- ・コンビニエンス・ストアでの証明書交付を検討します。
- ・日曜本庁窓口の取り扱い業務の拡大を検討します。

5. 具体的な改革項目の進捗状況

第2次笛吹市行財政改革実施計画(平成22年度から平成25年度)の計画期間である、平成23年度の進捗状況(改革内容・目標・具体的手段・進捗状況)について検証しましたので、項目ごとに報告します。

目標に対する進捗状況は、次の基準による進捗率により判断します。

目標に対する進捗状況

○順調＝90%以上

○ほぼ順調＝70%以上

○やや遅延＝50%以上

○かなり遅延＝30%以上

○達成困難＝20%以下

1. 小さな市役所実現に向けた改革

項目NO	改革項目	主管部署	達成状況	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
1	職員定数の適正化	総務課	順調	実施済		実施	
2	職員研修の充実	総務課	ほぼ順調	(キャリア育成研修) 実施済		実施	
				(組織内研修支援) 検討中		実施	
				(実践型職場研修の実施) 実施		実施	
3	人事評価の充実	総務課	ほぼ順調	実施済		実施	
4	組織・機構の簡素化	総務課	ほぼ順調	検討済		実施	
5	アウトソーシングの検討	財政課	ほぼ順調	検討済		実施	
6	公共施設の有効活用	管財課	やや遅延	検討中			実施
7	市有土地の有効活用	管財課	やや遅延	検討中			実施

2. 健全な財政基盤構築に向けた改革

※各項目の上段の数値は現年収納率
 ※各項目の下段の数値は滞納収納率

項目NO	改革項目	主管部署	達成状況	H22年度		H23年度		H24年度		H25年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
8	市税の収納率向上	収税課	ほぼ順調	95.5	95.8	96.0	96.0	96.3	—	96.5	—
				14.5	15.4	15.0	13.3	16.0	—	17.0	—
9	保育所運営費保護者負担金(保育料)の収納率向上	保育課	順調	97.2	98.5	98.0	98.5	98.3	—	98.4	—
				16.5	19.2	9.9	15.9	10.9	—	10.9	—
10	学童保育保護者負担金の収納率向上	児童課	ほぼ順調	98.5	99.1	98.6	99.3	98.7	—	98.8	—
				33.2	15.2	33.3	11.7	33.5	—	33.7	—
11	市営住宅使用料の収納率向上	管理総務課	やや遅延	92.7	89.5	92.8	92.4	92.9	—	93.1	—
				11.2	25.8	11.6	16.5	13.1	—	16.0	—
12	国民健康保険税の収納率向上	国民健康保険課	ほぼ順調	90.0	89.8	90.0	90.9	90.0	—	90.0	—
				15.0	13.8	15.0	14.8	15.0	—	15.0	—
13	後期高齢者医療保険料の収納率向上	国民健康保険課	ほぼ順調	98.4	98.4	98.5	99.3	98.5	—	98.6	—
				35.0	42.8	35.0	40.9	35.0	—	35.0	—
14	介護保険料の収納率向上	介護保険課	ほぼ順調	97.7	97.9	97.8	97.8	97.9	—	97.9	—
				11.0	10.3	11.5	9.5	12.0	—	12.5	—
15	水道使用料の収納率向上	業務課	やや遅延	94.6	94.1	94.9	94.5	95.5	—	96.1	—
				17.5	18.3	15.5	22.3	14.7	—	12.6	—
16	簡易水道使用料の収納率向上	業務課	ほぼ順調	97.7	96.9	99.0	99.1	99.0	—	99.0	—
				15.6	12.9	70.0	58.9	72.0	—	74.0	—
17	下水道使用料の収納率向上	業務課	ほぼ順調	94.3	94.5	94.3	96.8	94.7	—	95.1	—
				13.2	9.5	14.4	11.6	15.5	—	16.4	—
18	農業集落排水施設使用料の収納率向上	業務課	ほぼ順調	99.0	98.9	99.0	99.4	99.0	—	99.0	—
				34.8	1.53	36.0	53.5	47.6	—	62.4	—
19	温泉使用料の収納率向上	業務課	ほぼ順調	95.5	93.5	95.5	96.0	97.0	—	97.0	—
				50.0	30.0	50.0	28.2	41.7	—	45.5	—

項目NO	改革項目	主管部署	達成状況	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
20	都市計画税の課税区域の見直し	税務課	達成困難	再設定			
21	特別会計の経営健全化	財政課	ほぼ順調	再設定 前年度検	再設定 前年度検	再設定 前年度検	再設定 前年度検
22	補助金等及び補助団体の見直し	総務課	やや遅延	検討済		実施	
23	普通建設事業の見直し	財政課	やや遅延	再設定			
24	ストップ・温暖化の実践	環境推進課	ほぼ順調	検討済	実施済	実施	

3. 計画的な行政経営実現に向けた改革

項目NO	改革項目	主管部署	達成状況	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
25	行政経営システムの構築	財政課	順調	実施済		実施	
26	行政評価の定着	財政課	順調	実施済		実施	
27	各種計画の検証	経営企画課	ほぼ順調	実施済		検証・策定	実施
28	月次執行体制の確立	財政課	順調	実施済		実施	
29	財政計画に基づく行政経営	財政課	ほぼ順調	再設定 前年度検	再設定 前年度検	再設定 前年度検	再設定 前年度検

4. 市民第一主義の行政実現に向けた改革

項目NO	改革項目	主管部署	達成状況	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
30	情報公開の推進	経営企画課	ほぼ順調	(広報紙を読む市民の割合) 実施済	実施		
				(HPへのアクセス件数) 実施	再設定		
				(HPを見ている市民の割合) 実施済	実施		
				(報道関係への情報提供) 実施	再設定		
31	広聴の充実	経営企画課	ほぼ順調	実施済		再設定	
32	協働のまちづくりの推進	市民活動支援課	ほぼ順調	(協働ガイドブック) 検討	実施		
				(地域づくり協議会) 検討	再設定		
				(市民活動団体支援・NPO 団体育成支援) 実施済	実施		
33	窓口サービスの充実	戸籍住民課	順調	検討済	(自動交付機のサービスの拡大) 実施		
				検討済	(コンビニ交付の利用拡大) 実施		
				(本庁の総合窓口) 検討中			実施
				(日曜窓口業務) 実施済	実施		